

2025年日本国際博覧会 プロモーション事業推進支援事業予定者の選定結果について

本事業について、公募型プロポーザル方式により事業者を募集し、下記の通り事業予定者（最優秀提案事業者）を選定しましたので、お知らせします。

なお、事業予定者は、一社）2025年日本国際博覧会協会との業務委託契約締結をもって事業者となります。

1 審査手法

1次選考を通過した事業者（3者）から提案のあった内容について、5名の審査委員による審査を行い、最優秀提案事業者を選定いたしました。

【選定委員会の日時および場所】

日時：令和元年8月26日（月曜日） 10時から14時まで

場所：関西経済連合会会議室

【審査手法】

事業者によるプレゼンテーション・質疑応答 計45分間

選定委員による採点（100点×5名＝500点満点）を行い、順位点の最も高い事業者を最優秀提案事業者として選定。

2 審査結果(2次選考)

(1) 最優秀提案事業者（事業予定者）

株式会社電通 順位点※：14点（評価点：350点）

※1位：3点、2位：2点、3位：1点

（提案金額 金85,000,000円（消費税等込み））

(2) 審査結果/順位点（順位点順）

株式会社電通 14点

事業者A 11点

事業者B 5点

3 最優秀提案事業者の選定理由(講評)

- コミュニケーション戦略において、他団体との連携など協会以外のリソース活用など戦略性と実効性の高いものになっている
- 事業の推進にあたって、既存のサービスを活用した提案となっており、多様な展開が期待できる。
- プロモーションから事業実施まで多様な手法が提案されており、今後の事業展開において柔軟性のある対応が期待できる。

【附帯意見】

外部のリソースを活用することは、利点がある一方で結果的にコスト高になることが懸念される。また、様々な企業（組織）を結びつけるには、条件だけでなく社会課題の解決という目的を共有した連携が肝要。

事業実施にあたっては、本事業の趣旨を鑑み、上記を十分意識しながら取り組むこと。

4 選定委員会委員(50音順、敬称略)

氏名	所属・役職
石井 淳蔵	(大) 神戸大学 名誉教授
櫛 真夏	(一社) 2025年日本国際博覧会協会 副事務総長
伊藤 健	(学) 多摩大学社会的投資研究所 研究員 (学) 慶応義塾大学大学院政策・メディア研究科特任講師
野島 学	(公社) 関西経済連合会 理事
吉村 彰浩	(弁) 大江橋法律事務所 弁護士